



Kumamoto City

News Release

令和7年（2025年）11月12日

「第10回くまもとフェアトレードマルシェ」の開催について

フェアトレード、熊本の地産地消、多文化共生農家、障がい者作業所の各産品を展示、販売することで、多くの市民にフェアトレードの趣旨を理解していただき、生産者の支援及びフェアトレードの理念啓発を目的としたマルシェを開催します。

- 1 日 時 令和7年（2025年）11月16日（日）午前10時から午後4時まで
- 2 場 所 熊日会館びぶれす広場（熊本市中央区上通町2番）
- 3 主 催 熊本市・（一財）熊本市国際交流振興事業団
- 4 内 容 フェアトレードマルシェの開催（別添1参照）

※取材にあたって、取材者用の駐車場はありません。

【お問い合わせ先】

熊本市政策局 総合政策部 国際課
電話：096-328-2070
課長：松下 修二郎（まつした しゅうじろう）

（一財）熊本市国際交流振興事業団
電話：096-359-2121
事務局長：勝谷 知美（かつや とみみ）

めっちゃいいね!

Bread・Cookie
フェアトレード
パン・クッキー

フェアトレード
雑貨

もうごつ
よかばい

Coffee
フェアトレード
コーヒー

Banana Paper
バナナペーパー製品

いいね!

Chocolate
フェアトレード
チョコレート

LOCAL FAIR TRADE

Vegetables
フェアトレード野菜

第10回くまもと
**フェアトレード
マルシェ**

2025 **11/16** SUN
10:00~16:00

場所 びぶれす広場
(熊本市中央区上通町2番)

—テーマ—
**グローバル
&
ローカル
フェアトレード**

NPO法人
東アジア共生
文化センター

熊本学園大学
フェアトレード
研究会

桜十字
グループ

ローカル
フェアトレード
ウリシクタン

フェアトレード
ラブランド

百草園

チャリティアート
まめじも

UMU

NPO法人
ゆうステーション
熊本

株式会社
Sora

フェアトレードは「公正な交易」。
開発途上国の産品を公正な価格で買い取り、
継続的に販売することで、生産者の自立を支援し、
貧困や児童労働、地球温暖化などの課題解決を目指す活動です。
私たちはフェアトレードを、
「海外の小さな村や町に暮らす人々（グローバル）」と、
「熊本で共に暮らし働く海外出身の人々（ローカル）」、
そして「熊本の皆さん」をつなぐ
“もの”と“ところ”の架け橋と考えています。
これをきっかけに、地域の中で多文化が共に生きること、
そして“ものの価値”について一緒に考えてみませんか？

熊本×モンゴル
プロジェクト

パン
焼き菓子工房
めりめろ

フェアトレードシティ
くまもと
推進委員会

びれっじあつぷ
農園
(熊春協同組合)

(株)TAKATA
PAPER
PRODUCTS

ココマル
ファーム
(業務推進
協同組合)

主催：熊本市・(一財)熊本市
国際交流振興事業団
運営：FTマルシェ連携会議

事務局：熊本市・(一財)熊本市国際交流振興事業団
熊本市中央区花畑町4-18 熊本市国際交流会館
TEL:096-359-2121

熊本フェアトレード・
マルシェはフェアトレード
活動をつうじてSDGsに
貢献します。



**Kumamoto
for SDGs**

チャリティーアート

まめしち

8歳と5歳の姉妹が描いた色彩豊かな作品です。国連ハビタット福岡本部「いのちの水プロジェクト」へ募金し、「世界が平和になりますように」と願いながらSDGsを応援しています。ぜひ会場でご覧ください。

チャリティーアート（キャンバス原画・バナナペーパー原画・プリントアート）、チャリティーバッジ

NPO法人ゆうステーション熊本

「お花でココロにあかるさを、緑でココロにぬくもりを」をテーマに本物の花と緑を用いた製品作りを行っています。オンラインワンの商品をぜひ貴方の元へ♪

本物のお花を使ったアクセサリー、多肉植物、ポチ袋、ポストカード

NPO法人 東アジア共生文化センター

熊本で初めてWFTO（世界フェアトレード機構）の認証を取得しました。現在取り扱っている3種類のコーヒーはいずれも、その品質と生産者支援の仕組みが世界的に認められ、WFTOのロゴマークを使用しています。特に熊本発の「WITHコーヒー」は熊本市のSDGsロゴマークの使用も認められています。

WITHコーヒー（ネパール・ラオス・スリランカのブレンドコーヒー）、ヒマラヤの薫り、ラオスの薫り、フェアトレード本



熊本学園大学フェアトレード研究会

熊本学園大学の構内で、フェアトレードカフェを運営しています。気候正義を目指し、ゼロウェイストやカーボンニュートラルのキャンペーンを展開中。マルシェではコーヒーの量り売りを行い、マイ保存容器を持参された方には割引特典があります。

フェアトレード・チョコレート、フェアトレードコーヒー、コーヒーの量り売り



フェアトレードシティ

くまもと推進委員会

熊本市は、日本初、アジア初、世界で1000番目のフェアトレードシティです。マルシェ出店、イベント企画、勉強会などを行ってフェアトレードを推進しています。一緒に活動する会員さん、ボランティアさんを募集中！

SDGsに配慮した「フェアトレードのりコース品」を中心に販売します。



熊本県海外協力協会

(JICA海外協力隊熊本県OV会)

いずれも元JICA海外協力隊が代表を務め、現地の方々の収入向上や自立支援に取り組んでいます。JICA海外協力隊のコトもお気軽にお尋ねください！

アフリカシア：アフリカやアジアの女性たちによるバックなど雑貨など

出店団体紹介

フェアトレードマルシェでは...

フェアトレード、熊本の地産地消、多文化共生農家、障がい者作業所の各産品を紹介・販売いたします！



熊本×モンゴルプロジェクト

モンゴルの女性や障がい者のオーガニックグッズやハンドメイド作品の紹介販売や交流を通して、国境を越えて支えあい・持続可能な経済循環、女性や障がい者の就労支援・自立して自分らしく輝く社会をめざしています。

モンゴルオーガニックフェルト作品（スリッパ・マスコット・小物など）、モンゴルオーガニックウール靴下・レッグウォーマーなど、モンゴルオーガニックカシミアマフラー・寝巻など、カザフ遊牧民ハンドメイド刺繍バックや小物入れ

(株)TAKATA PAPER PRODUCTS

タカタペーパープロダクツは「グリーンペーパー」を使った紙製品の受注生産を行っています。フェアトレードな紙、フンブラネットペーパー（通称バナナペーパー）はその代表的な紙の一つです。

「グリーンペーパー」で作ったメモパッドや絵はがき、カレンダーなどを紹介しています。「グリーンペーパー」とは「生産段階から原料、雇用体制、社会的貢献、自然環境を積極的に守る」ことを目的として作られた紙の名前として弊社で名づけ、広めています。



フェアトレード ラフランド

フェアトレードは「SDGsの象徴」です。フェアトレード産品を買ってみんながハッピーに！来年5月、小さなフェアトレード体験館「フェアトレードミニミュージアム」オープン予定 ボランティア募集中！

フェアトレードチョコレート、コーヒーをはじめ、食品、雑貨、衣類などを幅広くご紹介しています。



パン、焼き菓子工房めいろう

店舗を持たず、工房としてのんびり、気ままに材料に気を使ったパンや焼き菓子を作っています。北海道十勝産の小麦を使った食パンはオススメです。もちりどっしり！翌日もおいしい食パンです。

パン、焼き菓子



UMU

障がい者施設等で作られた商品を販売。安全安心の手作り商品です。手にとって商品が持つあたたかみを感じてください。

牛乳パックのトートバッグ、さをり織りストール・バッグ・ポーチ、陶器の卒子レンコン箸置き、肥後の竹簍、ガラス細工のアクセサリー・レジンのピンバッジ、レトルトカレー（チキン、グリーン）など

ローカル・フェアトレード 多文化共生農園 A

びれしあっぷ農園(熊春協同組合)

アイガモ農法、無農薬栽培、有機JAS認証、オーガニック事業者、多文化共生（タイ）農家、くまもとグリーン農業の生産宣言農家（環境にやさしい農家）

ごぼう、里芋、みかん等



株式会社 Sora(くまなん事業協同組合)

トマト、セロリ、カリフラワー、キャベツ等、農家から集め、卸売り・小売り先に出荷、栽培、物流、人力管理など農業トータル管理、多文化共生（ベトナム・インドネシア人など約100名）農園、バイオマス（環境にやさしい肥料）使用。

トマトなど



ローカル・フェアトレード 多文化共生農園 B

ココマルファーム(業務推進協同組合)

環境にやさしい多文化共生（ベトナム・カンボジア）農園

ココマルファーム

：https://cocomarufarming.net/

業務推進協同組合

：https://www.g-suishin.com/

ほうれん草（減農薬で栽培した、えぐみの少ないものです。）



百草園

季節の野菜、玄米うどん、卵、小麦粉等、消費者の会「千草会」、直接お届け、農林水産大臣賞など受賞（2014年）、有機JAS認証・無農薬、畑の多様性、多文化共生と環境にやさしい理念を大切に、取り組んでいる。

サツマイモ、大根、青物類（小松菜など）



ローカル・フェアトレード SDGs/エスニック

ローカルフェアトレード・ウジクダン

韓国式の基本に徹底した正統韓国料理で、多文化共生と環境にやさしい理念を大切に、取り組んでいます。

韓国キンパ、ヤンニョムチキンなど



桜十字グループ

桜十字グループでは、多くの技能実習生が介護・清掃・給食などの仕事で働いています。国籍はミャンマー・フィリピン・インドネシア・ベトナムなど様々！2023年にはミャンマーに日本語学校を設立しましたので、今回はミャンマー人材についてご紹介いたします♪

今回はミャンマー人材・ミャンマー文化についてご紹介！ミャンマーの伝統衣装「ロンジー」を着て、写真を撮りましょう♪



今回のマルシェでは、海外のフェアトレード商品に加えて、熊本に暮らす海外の人々の手によって生産されたお野菜や郷土料理などを紹介し、熊本の皆さんの暮らしに役立てていただくきっかけとなることを目指しています。